

関西大学広報課 TEL : 06-6368-1131 FAX : 06-6368-1266

2026年1月29日

※本リリースは、象印マホービン株式会社からも配信しております。

～産学連携でキャンパスのプラスチックごみ削減に向けた行動変容を後押し～

大阪・関西万博に設置した「マイボトル洗浄機」を 関西大学千里山キャンパスへ移設

象印マホービン株式会社
関西大学

象印マホービン株式会社は、関西大学千里山キャンパスに 2025 年大阪・関西万博にて設置した「マイボトル洗浄機」を 2026 年 1 月 26 日に移設しました。

マイボトル利用の妨げの 1 つとなっている「洗浄の手間」を解消することでより使いやすい環境を整え、学生・教職員の行動変容を後押しします。



移設されたマイボトル洗浄機



マイボトル洗浄機使用の様子

当社は、2023 年 10 月に「関西大学 SDGs パートナー制度（※）」に登録して以来、関西大学と産学連携でプラスチックごみ削減に向けたマイボトルの利用普及を推進してきました。2024 年 5 月からは学生が主体となって発案した企画を通じ、マイボトル所持者を「ECO ひいき」する「関大マイボトルアンバサダー『ECO ひいきプロジェクト』」を共同で始動しています。

※「関西大学 SDGs パートナー制度」とは、関西大学の取り組みに賛同する企業、自治体、教育機関、団体等が関西大学 SDGs パートナーとして連携し、相互の人的、知的資源の交流と物的資源の活用により、SDGs の取り組みについて一層の推進を図るものです。



● 「マイボトル洗浄機」の概要

象印マホービンでは、2006 年よりマイボトルを繰り返し使用することでプラスチックごみ問題などの社会課題解決につなげる啓発活動を続けています。活動から約 20 年が経ち、マイボトルが普及する一方で、マイボトルを持っていても使用しないという方が一定数いることが分かってきました。そうした方のマイボトルを持ち歩く際の不満要素として、「持ち運び時の重さ」「中身を準備する手間」「中身が無くな

って追加する時に外出先で洗えない」などが挙げられます。そこで、マイボトル活用の妨げの1つである「洗浄の手間」を解消するため、「マイボトル洗浄機」の開発に着手しました。実用化に向けて開発を進める中、大阪・関西万博の特別参加プログラム「Co-Design Challenge」に選定されたことにより、会場内に万博モデルを10台設置しました。会期中の総洗浄回数は158,488回、総CO₂削減量は約12,837kgとなりました。

会期終了後、万博会場で設置された「マイボトル洗浄機」10台は別の場所へ移設し、ご活用いただきます。環境負荷の低減と、マイボトルをより日常的に活用しやすい社会の実現に向け、今後も活動を続けてまいります。



万博会場に設置されている様子



約20秒で洗浄・除菌ができます

● 関西大学への「マイボトル洗浄機」移設の背景

関西大学では、2020年度よりウォーターサーバーを導入し、マイボトル利用の促進を通じて使い捨てプラスチックごみの削減に取り組んできました。

2023年10月には象印マホービン株式会社を「関西大学SDGsパートナー」に迎え、産学連携の体制を強化。2024年5月からは、学生が主体となってマイボトル普及を目指す「関大マイボトルアンバサダー『ECOひいきプロジェクト』」を始動し、学内外で利用者の拡大を図ってきました。

こうしたこれまでの活動をさらに発展させ、キャンパスにおけるマイボトル利用をより身近なものにするため、このたび千里山キャンパスへ「マイボトル洗浄機」を導入しました。マイボトル利用の妨げの1つとなっている「洗浄の手間」を解消することで、より使いやすい環境を整え、学生・教職員の行動変容を後押しします。

■関西大学の概要

大学名：関西大学（Kansai University）

理事長：芝井 敬司

設立：1886年11月

所在地：大阪府吹田市山手町3丁目3番35号

URL：<https://www.kansai-u.ac.jp/>

※本リリースに関しては、下記までお問い合わせください。

学校法人関西大学
総合企画室 広報課
TEL 06-6368-1131
〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号

象印マホービン株式会社
広報・サステナ推進グループ
TEL 06-6356-2329
〒530-8511 大阪市北区天満1-20-5

以上